

# 各圏域の入院医療体制

R3.12.3現在

三次医療圏	確保病床数			
	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	緊 急 フェーズ
全 道	1,211 (87)	1,513 (102)	2,028 <sup>※1</sup> (134)	2,214 <sup>※2</sup> (134)
道 南	92 (12)	118 (14)	204 (30)	204 (30)
道 央	735 (46)	885 (55)	1,061 (67)	1,247 (67)
道 北	174 (14)	220 (14)	303 (17)	303 (17)
オホーツク	36 (3)	54 (3)	117 (3)	117 (3)
十 勝	130 (6)	130 (10)	135 (11)	135 (11)
釧路・根室	44 (6)	106 (6)	208 (6)	208 (6)

病床のフェーズ移行のタイミング	
フェーズ 1→2	◆フェーズ1の病床使用率が40～60%となった段階で、疫学調査結果や、地域の感染状況を踏まえて判断
フェーズ 2→3	◆フェーズ2の病床使用率が40～60%となった段階で、疫学調査結果や、地域の感染状況を踏まえて判断
フェーズ 3→緊急	◆フェーズ3の病床使用率が60～80%となった段階で、疫学調査結果や、地域の感染状況を踏まえて判断

※1 最大確保病床数は2,028床(うち重症134床)

※2 緊急フェーズ時は186床を追加(臨時医療施設14 + 宿泊療養施設からの転用130、入院待機施設42)